

貸借対照表

神奈川県小田原市城山三丁目8番17号

(2020年3月31日現在)

コムテック株式会社

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	4,696,938	流動負債	3,237,070
現金及び預金	2,415,106	買掛金	651,496
売掛金	2,077,557	短期借入金	400,000
商品及び製品	8,958	一年内返済予定の長期借入金	235,600
仕掛品	9,742	リース債務	632
原材料及び貯蔵品	3,533	未払金	812,522
前渡金	5,121	未払費用	119,334
前払費用	82,618	未払法人税等	111,696
その他	94,430	未払消費税等	259,649
貸倒引当金	△130	前受金	18,637
固定資産	3,221,173	預り金	22,998
有形固定資産	846,534	賞与引当金	590,928
建物	415,141	その他	13,575
構築物	6,764	固定負債	2,926,482
車輜運搬具	6,755	長期借入金	2,900,900
工具、器具及び備品	107,302	リース債務	107
土地	310,148	役員退職慰労引当金	25,475
リース資産	421		
無形固定資産	1,073,478		
のれん	1,019,870		
ソフトウェア	50,000		
電話加入権	3,050	負債合計	6,163,552
リース資産	166		
その他	389	純資産の部	
投資その他の資産	1,301,160	株主資本	1,535,868
出資金	10	資本金	310,000
投資有価証券	809,924	資本剰余金	955,493
関係会社株式	12,200	資本準備金	77,500
破産更生債権等	982	その他資本剰余金	877,993
長期前払費用	74,151	利益剰余金	1,383,236
敷金及び保証金	235,311	その他利益剰余金	1,383,236
保険積立金	92,654	繰越利益剰余金	1,383,236
繰延税金資産	69,213	自己株式	△1,112,860
その他	7,694	評価・換算差額等	218,689
貸倒引当金	△982	その他有価証券評価差額金	218,689
資産合計	7,918,111	純資産合計	1,754,558
		負債純資産合計	7,918,111

個別注記表

本計算書類の作成にあたって、会計処理に関しては我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、計算書類の表示については会社計算規則に準じて作成しております。

なお、記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。

商品、製品、原材料、貯蔵品

移動平均法

仕掛品

個別法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8年から50年

工具、器具及び備品 3年から15年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

①市場販売目的のソフトウェア

見込販売期間(3年以内)における見込販売数量に基づく償却額と、販売可能な残存販売期間に基づく均等配分額を比較し、いずれか大きい額を計上する方法によっております。

②自社利用のソフトウェア

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③その他の無形固定資産

定額法によっております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(4) 長期前払費用

定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(3) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

(4) 受注損失引当金

受注案件に係る将来の損失に備えるため、将来の損失が見込まれ、かつ、その金額を合理的に見積ることができるものについて損失見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

完成工事高及び完成工事原価の計上基準

- | | |
|---|--------------------------|
| (1) 当事業年度末までの進捗部分について
成果の確実性が認められる工事 | 工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法） |
| (2) その他の工事 | 工事完成基準 |

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

建物	251,537 千円
土地	278,900 千円
投資有価証券	512,336 千円
計	1,042,773 千円

(2) 上記担保に対応する債務

短期借入金	300,000 千円
一年内返済予定の長期借入金	235,600 千円
長期借入金	1,738,900 千円
計	2,274,500 千円

2. 有形固定資産の減価償却累計額

1,274,856 千円

3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

売掛金	152 千円
立替金	4,580 千円
前払費用	900 千円
未収収益	49 千円
貸付金	12,500 千円
長期前払費用	4,182 千円
差入保証金	6,000 千円
買掛金	39,231 千円
未払金	35,998 千円

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	180,823 千円
未払事業税等	15,128 千円
賞与法定福利費	26,030 千円
会員権評価損	26,127 千円
関係会社株式評価損	19,875 千円
土地評価損	145,324 千円
その他	36,187 千円
繰延税金資産小計	449,498 千円
評価性引当額	△206,436 千円
繰延税金資産合計	243,061 千円
繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	173,848 千円
繰延税金負債合計	173,848 千円
繰延税金資産の純額	69,213 千円

(関連当事者との取引に関する注記)

親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
その他の関係会社	アサヒ商事 有限会社	(被所有) 直接 33.5	役員の兼任 1 名	自己株式の取得	1,112,860	—	—

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

自己株式の取得については、2020年3月19日付臨時株主総会の決議に基づき取引条件を決定しております。

役員及び個人主要株主等

種類	氏名	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
役員	伊倉 佳紀	(被所有) 直接 66.5	当社取締役 フェウンダー	社員用住宅の 賃借	836	敷金 長期前払費用	50,000 50,000

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

賃借料については、近隣の家賃等を参考に一般的な取引と同様に決定しております。

(1株当たり情報に関する注記)

- 1株当たり純資産額 502円52銭
- 1株当たり当期純利益 61円47銭

(当期純損益金額)

当期純利益 342,148 千円